

キスミレ

Viola orientalis
(Maxim.) W. Becker

スミレ科
Violaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 II

- 選定理由** 県内では、主として火山性高原に生育している。野焼きを停止したり、人工牧野に改変される生育地が多く、絶滅の危険性が高くなっている。
- 県内分布** 玖珠丘陵地・山地、九重火山群、別府湾沿岸域、由布・鶴見火山群、大野川上流域
- 分布域** 本州(静岡、山梨、広島)、九州(熊本・大分・宮崎・鹿児島)、朝鮮半島、中国(東北部)、ウスリー
- 生育環境** 丘陵地から山地の乾いた草原や疎林内。
- 現 状** 「九重火山群」や「由布・鶴見火山群」で土地改変をした所や、野焼きを停止した所ですでに消滅している。
- 備 考** 大陸系遺存植物。国立公園指定植物 [阿蘇くじゅう]

ホソバシロスミレ

Viola palrinii A. P. DC.
var. *angustifolia* Regel

スミレ科
Violaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

- 選定理由** 中国地方以西に生育し、分布域が狭い。本県では北部・西部・中部地域に点在する。草地改良や植林化で生育環境が悪化し、生育地の消滅が懸念される。
- 県内分布** 英彦山・犬ヶ岳山地、玖珠丘陵地・山地、九重火山群、由布・鶴見火山群
- 分布域** 本州(近畿・中国地方)、四国、九州(熊本・大分・宮崎・鹿児島)
- 生育環境** 丘陵地から山地の草原。
- 現 状** 草地改良や植林化で消滅した所がある。
- 備 考** 大陸系遺存植物。母種は朝鮮半島、中国東北部、アムール、ウスリー、東シベリアに分布する。

タチスミレ

Viola raddeana Regel

スミレ科
Violaceae

カテゴリー

大分県 IA
環境庁 IB

- 選定理由** 日本での分布域はごく狭い。本県でも「九重火山群」だけに生育している。生育地の半自然草原や湿地が牧草地や植林地に改変され、消滅の危険性が極めて高い。
- 県内分布** 九重火山群
- 分布域** 北海道、本州(関東地方)、九州(大分・宮崎・鹿児島)、朝鮮半島、中国(東北部)、アムール、ウスリー
- 生育環境** 低山地の湿地。
- 現 状** 生育地が人工牧野となって消滅した所がある。
- 備 考** 大陸系遺存植物。国立公園指定植物 [阿蘇くじゅう]